

# 平成 17 年度事業報告書

平成 18 年 5 月 20 日 (評議員会)

平成 18 年 5 月 20 日 (理事会)

学校法人 神戸学院

# 平成17年度事業報告書

## 1. 法人の概要

### (1) 沿革

年 月	事 項
明治45年 1月	森わさ女史が神戸市兵庫区五宮町に「私立森裁縫女学校」を創設
大正 7年 3月	私立森女学校と改称
” 12年 3月	私立森高等女学校設置認可 大正13年1月神戸市森高等女学校と改称
昭和11年10月	神戸市森高等女学校神戸市兵庫区会下山町に移転
” 12年 5月	私立森女学校を神戸市森女子商業家政学校と改称
” 20年 6月	財団法人神戸市森高等女学校設置認可(神戸市森女子商業家政学校廃止)
” 22年 4月	学制改革により神戸市森高等女学校を解消し、新制中学校(神戸森中学校)設置認可
” 23年 7月	学制改革により新制高等学校(神戸森高等学校)設置認可
” 24年 1月	財団法人神戸森学園と改称
” 26年 3月	学校法人神戸森学園に改組
” 27年 3月	神戸森女子短期大学家政科二部(入学定員60人)設置認可
” 27年 4月	神戸森女子短期大学開学
” 29年 4月	神戸森女子短期大学家政科一部(入学定員40人)・文芸科(入学定員40人)増設
” 36年 4月	神戸森女子短期大学家政科一部収容定員変更(入学定員40人 60人)
” 41年 1月	神戸学院大学栄養学部栄養学科(入学定員100人)設置認可
” 41年 4月	神戸学院大学開学神戸市垂水区(現西区)伊川谷町有瀬に設置 神戸森女子短期大学を神戸学院女子短期大学と神戸森高等学校・神戸森中学校を神戸学院女子高等学校・同中学校と改称
” 42年 4月	神戸学院大学法学部法律学科(入学定員200人)・経済学部経済学科(入学定員200人)増設
” 47年 4月	神戸学院大学薬学部薬学科(入学定員60人)・生物薬学科(入学定員60人)増設
” 49年 3月	神戸学院大学大学院法学研究科博士前期課程(入学定員10人)・栄養学研究科修士課程(入学定員8人)設置認可
” 49年 4月	神戸学院大学大学院開設 神戸学院大学法学部法律学科収容定員変更(入学定員200人 250人) 神戸学院大学経済学部経済学科収容定員変更(入学定員200人 250人)
” 50年 4月	神戸学院大学大学院経済学研究科博士前期課程(入学定員10人)増設 神戸学院大学薬学部薬学科収容定員変更(入学定員60人 80人)
” 51年 3月	神戸学院女子短期大学家政科二部廃止
” 51年 4月	神戸学院大学大学院法学研究科博士後期課程(入学定員5人)・薬学研究科修士課程(入学定員12人)増設 神戸学院大学法学部法律学科収容定員変更(入学定員250人 350人) 神戸学院大学経済学部経済学科収容定員変更(入学定員250人 350人) 神戸学院大学薬学部薬学科収容定員変更(入学定員80人 120人)

	神戸学院女子短期大学家政科収容定員変更（入学定員 60 人 100 人）
	神戸学院女子短期大学文芸科収容定員変更（入学定員 40 人 100 人）
昭和 5 2 年 4 月	神戸学院大学大学院経済学研究科博士後期課程（入学定員 5 人）増設
" 5 4 年 4 月	神戸学院大学大学院食品薬品総合科学研究科博士後期課程（入学定員 4 人）増設
" 5 5 年 4 月	神戸学院女子短期大学神戸市兵庫区会下山町から神戸市長田区西山町に一部移転（短大第二学舎と呼称）
" 5 9 年 4 月	神戸学院大学法学部法律学科収容定員変更（入学定員 350 人 500 人）
	神戸学院大学経済学部経済学科収容定員変更（入学定員 350 人 500 人）
" 6 1 年 4 月	神戸学院女子短期大学 神戸市兵庫区会下山町から神戸市長田区林山町に移転（短大第一学舎と呼称）
	神戸学院大学法学部法律学科期間を付した収容定員変更（入学定員 200 人 終期平成 11 年度 500 人 700 人）
	神戸学院大学経済学部経済学科期間を付した収容定員変更（入学定員 200 人 終期平成 11 年度 500 人 700 人）
	神戸学院女子短期大学家政科期間を付した収容定員変更（入学定員 100 人 終期平成 11 年度 100 人 200 人）
	神戸学院女子短期大学文芸科期間を付した収容定員変更（入学定員 100 人 終期平成 11 年度 100 人 200 人）
平成 2 年 4 月	神戸学院大学人文学部人間文化学科（入学定員 150 人）増設
	神戸学院大学法学部法律学科収容定員変更（入学定員 700 人 675 人）
	神戸学院大学経済学部経済学科収容定員変更（入学定員 700 人 675 人）
	神戸学院大学栄養学部栄養学科収容定員変更（入学定員 100 人 95 人）
	神戸学院大学薬学部薬学科収容定員変更（入学定員 120 人 115 人）
" 3 年 4 月	神戸学院大学人文学部人間文化学科期間を付した収容定員変更（入学定員 150 人 終期平成 11 年度 150 人 300 人）
" 5 年 4 月	神戸学院大学経済学部経営学科（入学定員 200 人）増設
	神戸学院大学経済学部経済学科収容定員変更（入学定員 675 人 475 人）
" 6 年 4 月	神戸学院大学法学部国際関係法学科（入学定員 200 人）増設
	神戸学院大学大学院人間文化学研究科修士課程人間行動論専攻（入学定員 8 人）・地域文化論専攻（入学定員 12 人）増設
	神戸学院女子短期大学国際教養科（入学定員 100 人）増設
" 6 年 8 月	神戸学院女子中学校廃止
" 8 年 4 月	神戸学院大学大学院人間文化学研究科博士後期課程人間行動論専攻（入学定員 2 人）・地域文化論専攻（入学定員 3 人）増設
" 9 年 4 月	神戸学院大学大学院経済学研究科経営学専攻修士課程（入学定員 10 人）増設
" 1 0 年 4 月	神戸学院大学大学院法学研究科国際関係法学専攻修士課程（入学定員 8 人）増設
	増設神戸学院大学大学院薬学研究科修士課程収容定員変更（入学定員 12 人 30 人）
" 1 2 年 4 月	神戸学院大学経済学部国際経済学科（入学定員 150 人）増設
	神戸学院大学人文学部人間行動学科（入学定員 175 人）増設
	神戸学院大学法学部法律学科編入学定員設定（3 年次 25 人）

平成13年 4月	神戸学院大学法学部国際関係法学科編入学定員設定（3年次15人） 神戸学院大学経済学部経済学科編入学定員設定（2年次2人、3年次18人） 神戸学院大学経済学部経営学科編入学定員設定（2年次2人、3年次18人） 神戸学院大学人文学部人間文化学科編入学定員設定（2年次10人、3年次20人） 神戸学院女子高等学校を神戸学院大学附属高等学校に名称変更
" 13年 9月	法人名称を学校法人神戸森学園から学校法人神戸学院に変更
" 15年 4月	神戸学院大学法学部法律学科収容定員変更（入学定員275人 325人） 神戸学院大学法学部国際関係法学科収容定員変更（入学定員200人 150人） 神戸学院大学薬学部生物薬学科収容定員変更（入学定員60人 95人）
" 16年 4月	神戸学院大学経営学部経営学科増設（入学定員250人、経済学部経営学科を改組） 神戸学院大学人文学部人間心理学科増設（入学定員150人） 神戸学院大学人文学部人間文化学科収容定員変更（入学定員175人 150人） 神戸学院大学人文学部人間行動学科収容定員変更（入学定員175人 150人） 神戸学院大学大学院薬学研究科医療薬学専攻修士課程増設（入学定員10人） 神戸学院大学大学院実務法学研究科（法科大学院）専門職学位課程増設（入学定員60人） 神戸学院大学大学院薬学研究科薬学専攻修士課程収容定員変更（入学定員30人 20人）
" 17年 3月	神戸学院女子短期大学文芸科廃止
" 17年 4月	神戸学院大学総合リハビリテーション学部医療リハビリテーション学科理学療法専攻増設（入学定員40人） 神戸学院大学総合リハビリテーション学部医療リハビリテーション学科作業療法専攻増設（入学定員40人） 神戸学院大学総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科増設（入学定員120人）
" 18年 4月	神戸学院大学人文学部人文学科増設（入学定員360人、人文学部人間文化学科・人間行動学科を改組） 神戸学院大学薬学部薬学科収容定員・修業年限変更（入学定員210人 250人、4年制 6年制、薬学部薬学科・生物薬学科を改組）

(2) 設置する学校の入学定員、学生数の状況

人員の基準は5月1日

学校名	学部・学科・課程名等	開設年度	入学定員	編入学定員	在籍者数
神戸学院大学	法学部				
	法律学科	昭和42年	325	3年次 25	1,593
	国際関係法学科	平成6年	150	3年次 15	743
	経済学部				
	経済学科	昭和42年	200	2年次 2 3年次 18	1,104
	国際経済学科	平成12年	150		739
	経営学科	平成5年	200	2年次 2 3年次 18	514

経営学部					
経営学科	平成 16 年	250	2 年次 2 3 年次 18	545	
人文学部					
人間文化学科	平成 2 年	150	2 年次 10 3 年次 20	847	
人間行動学科	平成 12 年	150		775	
人間心理学科	平成 16 年	150		352	
総合リハビリテーション学部					
医療リハビリテーション学科	平成 17 年				
理学療法専攻		40		48	
作業療法専攻		40		44	
社会リハビリテーション学科	平成 17 年	120		131	
栄養学部					
栄養学科	昭和 41 年	95		409	
薬学部					
薬学科	昭和 47 年	115		846	
生物薬学科	昭和 47 年	95		85	
大学院					
法学研究科法学専攻					
博士後期課程	昭和 51 年	5		8	
博士前期課程	昭和 49 年	10		16	
法学研究科					
国際関係法学専攻	平成 10 年	8		5	
修士課程					
実務法学研究科					
実務法学専攻					
専門職学位課程	平成 16 年	60		60	
経済学研究科経済学専攻					
博士後期課程	昭和 52 年	5		4	
博士前期課程	昭和 50 年	10		13	
経済学研究科経営学専攻					
修士課程	平成 9 年	10		16	
人間文化学研究科					
人間行動論専攻					
博士後期課程	平成 8 年	2		16	
博士前期課程	平成 6 年	8		17	
人間文化学研究科					
地域文化論専攻					
博士後期課程	平成 8 年	3		4	

	博士前期課程	平成 6 年	12		13
	栄養学研究科栄養学専攻				
	修士課程	昭和 49 年	8		10
	薬学研究科薬学専攻				
	修士課程	昭和 51 年	20		16
	薬学研究科医療薬学専攻				
	修士課程	平成 16 年	10		31
	食品薬品総合科学研究科				
	食品薬品総合科学専攻				
	博士後期課程	昭和 54 年	4		4
神戸学院女子短期大学	家政科	昭和 27 年	100		15
	国際教養科	平成 6 年	100		39
神戸学院大学附属高等学校	全日制課程				
	普通科	昭和 23 年	210		597

### (3) 役員・教職員の概要

役員数

理事 18 名

監事 3 名

評議員 40 名

教職員数

人員の基準は 5 月 1 日

	専任教員数	専任職員数	計
神戸学院大学			
法学部	37		
経済学部	25		
経営学部	21		
人文学部	50		
総合リハビリテーション学部	34		
栄養学部	23		
薬学部	47		
実務法学研究科	21		
小計	258	166	424
神戸学院女子短期大学			
家政科	9		
国際教養科	7		
小計	16	11	27
神戸学院大学附属高等学校	37		
小計	37	6	43
合計	311	183	494

## 2. 決算の概要

### 消費収支計算書

#### <消費収入の部>

千円未満は、原則として四捨五入

#### 学生生徒等納付金

学生生徒等納付金は、平成 16 年度決算と比べると 282,682 千円 (2.8%) 増の 10,494,793 千円となりました。帰属収入に対する割合は、79.1% (平成 16 年度 80.8%) を占めています。

神戸学院大学では、総合リハビリテーション学部の設置および人間心理学科、法科大学院の学年進行に伴い学生数が増加したことにより平成 16 年度決算と比べると 378,887 千円 (3.9%) 増の 10,086,687 千円となりました。帰属収入に対する割合は、80.7% (平成 16 年度 82.1%) を占めています。

神戸学院女子短期大学では、文芸科の廃止、家政科・国際教養科の募集停止により、平成 16 年度決算と比べると 136,524 千円 (74.8%) 減の 46,090 千円となり、帰属収入の 8.3% (平成 16 年度 73.0%) を占めています。

神戸学院大学附属高校では、平成 17 年度の入学者は前年度の 194 人から 231 人と 37 人増加し、生徒総数は 542 人から 597 人と 55 人増加したため、平成 17 年度の学生生徒納付金は、平成 16 年度より 40,319 千円 (12.5%) 増の 362,016 千円となりました。帰属収入に対する割合は、51.3% (平成 16 年度 57.0%) を占めています。

#### 手数料

手数料は平成 16 年度より 26,548 千円 (4.4%) 減の 582,085 千円となりました。入学検定料をみると、大学では公募制推薦入試の志願者数が増えたものの、一般入試で約 15% の志願者減となったため、平成 16 年度より 28,775 千円 (5.0%) 減の 552,310 千円となっています。

大学附属・男女共学となって 6 年目の生徒募集を行った高校では、平成 16 年度より受験生が増加 (230 人) し 3,450 千円 (30.9%) 増の 14,280 千円となっています。

#### 寄付金

寄付金は 169,539 千円で平成 16 年度より 86,858 千円 (105.1%) 増となっています。

大学の特別寄付金については、奨学寄付金 26,147 千円 (39 件)、40 周年記念事業募金 54,542 千円 (963 件) となっています。現物寄付金は、科学研究費補助金で購入された資産 (備品・図書) および薬学部の実験機器が主なものです。

短大では、教育後援会より一般寄付金があり平成 16 年度より 28,477 千円増の 28,677 千円となっています。

高校では、卒業生の現物寄付 (室内時計) および育友会より一般寄付金として 2,870 千円となり、平成 16 年度より 216 千円 (8.1%) の増となっています。

#### 補助金

補助金は平成 16 年度より 78,287 千円 (9.0%) 増の 945,024 千円となっています。

大学では、国庫補助金が平成 16 年度より 86,725 千円 (13.6%) 増の 722,272 千円となりました。主なものでは、私立大学等経常費補助金 646,560 千円 (一般補助 360,129 千円、特別補助 56,453 千円、高度化推進特別補助 229,978 千円)、私立学校施設整備費補助金・私立大学等研究

設備整備費等補助金 46,833 千円、大学改革推進等補助金 20,000 千円となっています。

短大では、国庫補助金収入が平成 16 年度より 3,036 千円( 50.0% )減の 3,036 千円で、政府開発援助外国人留学生修学援助費補助金のみとなりました。

高校では、国庫補助金( 理科教育振興費 )として 530 千円、地方公共団体補助金等として 213,754 千円を受け、平成 16 年度より 4,280 千円 ( 2.0% ) 減の 214,284 千円となっています。

#### 資産運用収入

資産運用収入は、平成 16 年度より 22,413 千円( 3.4% )増の 675,903 千円になりました。

大学は平成 16 年度より 26,418 千円( 4.1% )増の 672,237 千円、短大は平成 16 年度より 3,757 千円 ( 75.2% ) 減の 1,239 千円、高校は平成 16 年度より 248 千円 ( 9.3% ) 減の 2,427 千円となっています。

#### 事業収入

事業収入は、平成 16 年度より 7,283 千円 ( 10.5% ) 増の 76,800 千円になりました。

大学では受託研究の増加により、受託事業収入は 13,064 千円と平成 16 年度より 9,864 千円 ( 308.3% ) 増となり、事業収入合計では 70,988 千円となりました。

高校では、補助活動収入の平成 14 年度より開設している外部予備校講師による大学受験講座 ( 英語・数学・国語 ) を 1 年 88 人、2 年 42 人、3 年 73 人が受講していますが、平成 16 年度より 274 千円 ( 4.9% ) 減の 5,338 千円が補助活動収入となっています。

#### 雑収入

雑収入は、平成 16 年度より 164,290 千円 ( 114.1% ) 増の 308,255 千円になりました。

退職金財団交付金収入は、大学では 220,103 千円、短大は 64,298 千円となっています。高校の場合、会計基準において退職金財団収入と退職金とを相殺して純額処理することになっている関係から、消費収支計算書では資金収支計算書に計上されている 29,141 千円( 2 人分 ) は計上されていません。

#### 帰属収入の部合計

以上の結果、平成 17 年度の帰属収入合計は、13,263,709 千円と平成 16 年度より 623,300 千円 ( 4.9% ) の増となっています。

大学は平成 16 年度より 669,700 千円 ( 5.7% ) 増の 12,493,841 千円、短大は平成 16 年度より 305,387 千円( 122.0% ) 増の 555,660 千円、高校は平成 16 年度より 140,565 千円( 24.9% ) 増の 705,088 千円となっています。

#### 基本金組入額合計

平成 17 年度の基本金組入額は 8,715,122 千円で、その内容は次のとおりです。

大学 第 1 号基本金 2,464,174 千円 ( 期末残高 55,805,167 千円 )

建物	184,496 千円
構築物	2,085 千円
図書	108,566 千円
建設仮勘定	2,169,027 千円



第2号基本金	6,030,973千円	(期末残高 15,441,721千円)
キャンパス整備資金	8,200,000千円	
第1号機本金への振替	2,169,027千円	
第3号基本金	6,707千円	(期末残高 4,688,007千円)
学校法人神戸学院溝口奨学基金	6,707千円	
第4号基本金	164,000千円	(期末残高 786,000千円)
短大 第1号基本金	22,523千円	(期末残高 5,943,756千円)
建物	22,210千円	
図書	313千円	
高校 第1号基本金	26,745千円	(期末残高 2,236,219千円)
建物	26,500千円	
教育研究用機器備品	1,599千円	
その他の機器備品	113千円	
図書	1,731千円	

#### 消費収入の部合計

平成17年度の消費収入の部合計は4,548,587千円で、平成16年度より2,689,371千円(37.2%)の減となっています。

大学は平成16年度より2,726,549千円(40.0%)減の4,096,852千円、短大は平成16年度より312,785千円(141.9%)増の533,137千円、高校は平成16年度より155,725千円(29.8%)増の678,343千円となっています。

#### <消費支出の部>

\_\_\_\_\_%(\_\_\_\_%).....平成17年度(平成16年度)を表示

#### 人件費

人件費は、7,819,683千円となり、平成16年度決算と比べると743,210千円(10.5%)増となっています。帰属収入に対する割合は、59.0%(56.0%)となっています。

大学は、総合リハビリテーション学部を設置したことや短大からの教職員受け入れに伴い6,886,600千円となり、平成16年度決算と比べると750,523千円(12.2%)増加し、帰属収入に対する割合は54.0%(50.5%)となっています。

短大は平成16年度より14,202千円(2.9%)減の471,375千円で、帰属収入に対する割合は84.8%(194.0%)、高校は平成16年度より6,889千円(1.5%)増の461,708千円で、帰属収入に対する割合は65.5%(80.6%)となっています。

#### 教育研究経費

教育研究経費は平成16年度より49,946千円(1.2%)減の4,035,065千円、帰属収入に対する割合は、30.4%(32.3%)となっています。

大学では平成16年度より4,673千円(0.1%)減の3,715,783千円、帰属収入に対する割合は29.7%(30.6%)、短大は平成16年度より36,364千円(23.2%)減の120,165千円で、帰属収入に対する割合は21.6%(62.5%)、高校は平成16年度より8,909千円(4.3%)減の199,117千円で、帰属収入に対する割合は28.2%(36.8%)となっています。

### 管理経費

管理経費は平成 16 年度より 178,654 千円 ( 11.5% ) 減の 1,371,351 千円、帰属収入に対する割合は、10.3% ( 12.3% ) となっています。

大学では平成 16 年度より 191,448 千円 ( 13.0% ) 減の 1,281,525 千円、帰属収入に対する割合は 10.0% ( 12.1% ) 、短大は平成 16 年度より 11,016 千円 ( 32.5% ) 増の 44,920 千円で、帰属収入に対する割合は 8.1% ( 13.5% ) 、高校は平成 16 年度より 1,778 千円 ( 4.1% ) 増の 44,906 千円で、帰属収入に対する割合は 6.4% ( 7.6% ) となっています。

### 借入金等利息

借入金等利息は平成 16 年度より 79,035 千円 ( 57.3% ) 増の 217,080 千円、帰属収入に対する割合は、1.6% ( 1.1% ) となっています。

大学は平成 16 年度より 81,305 千円 ( 63.2% ) 増の 210,000 千円、短大は平成 16 年度より 1,444 千円 ( 53.5% ) 減の 1,253 千円、高校は平成 16 年度より 826 千円 ( 12.4% ) 減の 5,827 千円となっています。

なお、高校の兵庫県私学振興協会からの震災復旧借入金 ( 150,000 千円 ) の返済は今年度で終了しました。

### 消費支出の部合計

平成 17 年度の消費支出の部合計は 13,454,882 千円で、平成 16 年度より 588,335 千円 ( 4.6% ) の増となっています。

大学は 12,849,538 千円で平成 16 年度より 1,082,599 千円 ( 9.2% ) の増、短大は 652,068 千円で平成 16 年度より 61,829 千円 ( 8.7% ) の減、高校は 713,021 千円で平成 16 年度より 1,102 千円 ( 0.2% ) の減となっています。

### < 消費収支差額の部 >

消費収入の部合計から消費支出の部合計を差し引くと、平成 17 年度消費支出超過額は 8,906,295 千円となり、これに前年度繰越消費収入超過額 2,157,488 千円を加えると、翌年度繰越消費支出超過額は 6,748,807 千円となります。なお、帰属収支差額 ( 帰属収入の部合計 - 消費支出の部合計 ) は、191,173 千円 となります。

大学の平成 17 年度消費支出超過額は 8,752,686 千円となり、これに前年度繰越消費収入超過額 3,950,085 千円を加えると、翌年度繰越消費支出超過額は 4,802,601 千円となります。なお、帰属収支差額 ( 帰属収入の部合計 - 消費支出の部合計 ) は、86,832 千円 となります。

短大の平成 17 年度消費支出超過額は 118,931 千円となり、これに前年度繰越消費支出超過額 1,254,396 千円を加えると、翌年度繰越消費支出超過額は 1,373,327 千円となります。なお、帰属収支差額 ( 帰属収入の部合計 - 消費支出の部合計 ) は、96,408 千円 となります。

高校の平成 17 年度消費支出超過額は 34,678 千円となり、これに前年度繰越消費支出超過額 538,201 千円を加えると、翌年度繰越消費支出超過額は 572,879 千円となります。なお、帰属収支差額 ( 帰属収入の部合計 - 消費支出の部合計 ) は、7,933 千円 となります。

### 3. 当該年度の事業の概要

#### (1) 当該年度の主な事業

< 神戸学院大学 >

##### K P C 開校にむけて、施設・設備の整備

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
ポートアイランドキャンパス (KPC)の整備	設計・監理業務委託料	300,000
	建設工事	1,650,000
	造成工事	202,850
	測量・地盤調査他	16,178
		2,169,028
	固定資産税・都市計画税	60,808

##### 薬学部の6年制移行にむけて、薬学教育の充実及び施設・設備の整備

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
トータルケアプログラムの構築	入学前準備教育プログラム	1,118
	早期体験学習	1,240
	国家試験対策	3,780
		6,138
施設・設備の整備	学生実習設備整備	3,427

##### 学生のニーズに応えるための学部教育、大学院教育改善

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
e-Learningによる「新しい教育 方法」の構築	教材データベース・教育ソフトの充実	62,382
	情報処理実習室の充実	57,794
	学内ネットワークの維持・管理	67,436
	.Campus、Celeb等によるe-Learningの充実	17,780
	e-Learning教材作成支援	7,357
	212,749	
人文学部「5.5年教育プログラム」 の推進	人文通信等の発行	13,120
	5.5年教育プログラム実施運営	1,310
		14,430
課外講座事業	公務員試験・資格試験対策講座の開講	59,416
	検定試験受験料の補助	2,833
	法科大学院課外講座の開講	11,785
		74,034
F D活動の推進	FD講演会、FDワークショップの開催	4,610
	学生による授業評価アンケートの実施	9,528
		14,138

客員教授制度	客員教授（国外）制度	3,776
	客員教授（国内）制度	12,922
		16,698

社会に通用する実践的な学力を養成するための、特色ある教育プログラムの構築及び実践

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
学際教育機構の設置	「防災・社会貢献ユニット」のプレプログラム実施	22,795

学生及び卒業生の就職支援体制の策定

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
就職支援事業	キャリアトレーニング入門講座の開講	4,286
	就職適性検査や就職実践模試等の実施	13,101
	進路相談員・キャリアカウンセラーの配置	3,200
	インターンシップ事前・事後研修の充実	3,024
	経済学部海外インターンシップ	997
		24,609

研究支援制度の確立、産官学連携及び地域連携の推進

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
研究支援制度の確立	神戸学院大学共同研究助成金	4,380
	健康科学研究助成金	2,480
	海外研究員制度	11,597
		18,457
共同研究の推進	学術フロンティア推進事業（人間文化科学研究科）	16,345
	オープンリサーチセンター整備事業（法学研究科）	13,917
	オープンリサーチセンター整備事業（経済学研究科）	25,904
	大学院高度化推進特別経費	18,000
	ライフサイエンス産学連携研究センター （食品薬品総合科学研究科）	29,984
		104,150

戦略的企画広報の充実

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
大学広報・入試広報	ポートアイランドキャンパス広報	11,536
	大学案内等印刷・大学紹介 DVD 作成	49,926
	入試募集広告	165,073
	学部広報誌作成	15,834
	ホームページの充実	17,356
		259,725

学内奨学事業

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
学内奨学事業	学部支給奨学金制度	30,960
	大学院特別奨学金制度	14,200
	大学院支給奨学金制度	7,370
	法科大学院支給奨学金制度	32,130
	交換・派遣留学生奨学金制度	1,933
	私費外国人留学生奨学金制度	7,200
	私費外国人留学生授業料減免援助金	20,925
	奨励金制度	36,810
	特待生制度	10,970
		162,498

課外活動支援事業

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
課外活動支援事業	課外活動・大学祭補助金	28,850
	技術指導員指導料	5,665
	強化クラブへの特別補助	37,980
		72,495

グリーン・フェスティバル事業

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
グリーン・フェスティバル事業	グリーン・フェスティバルの開催	11,805

< 神戸学院女子短期大学 >

文芸科の廃止

< 神戸学院大学附属高校 >

教育内容の充実

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
パソコン活用事業	一人一台のパソコンを貸出(227台)	36,468
語学研修事業	語学研修(オーストラリア 28日間)	
	短期語学研修(オーストラリア 16日間)	
	修学旅行(イギリス 5泊7日)	
		5,866
オーラルコミュニケーション事業	ネイティブスピーカーによるオーラルコミュニケーション授業実施	4,128

学力の向上

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
学習合宿事業	夏季3泊4日及び春季3泊4日の合宿実施	713
大学受験講座事業	外部講師による大学受験対策講座の開講	6,280

奨学金

(単位：千円)

事業名称	事業内容	決算額
学内奨学事業	支給奨学金	5,280

#### 4. 財政状況の経年比較

#### 連続消費収支計算書比率表

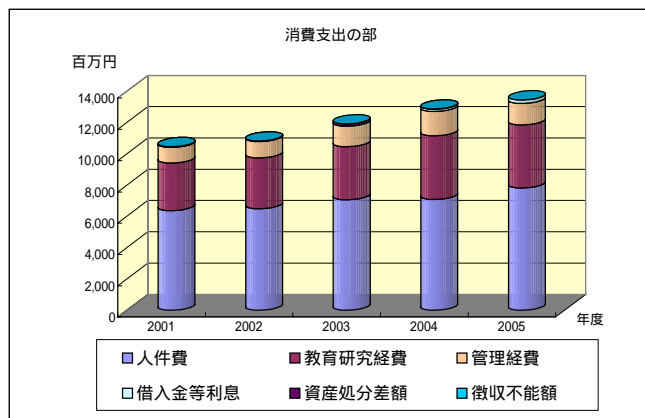
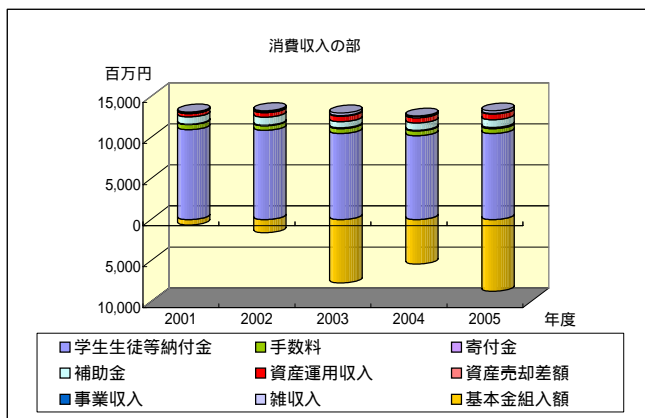
構成比率 (%)
趨勢率 (%)
金額 (千円)

(平成13年度～平成17年度)

学校法人 神戸学院

科目	消費収入の部				
	13	14	15	16	17
学生生徒等納付金	83.5	81.9	80.7	80.8	79.1
	100.0	99.3	95.7	93.2	95.8
手数料	10,957,945	10,878,246	10,489,190	10,212,111	10,494,793
	4.8	4.3	4.7	4.8	4.4
寄付金	630,544	575,173	614,104	608,633	582,085
	0.4	0.4	0.7	0.7	1.3
補助金	56,398	46,815	87,013	82,681	169,539
	6.6	7.5	5.7	6.9	7.1
資産運用収入	869,270	998,276	742,055	866,737	945,024
	3.2	4.2	5.1	5.2	5.1
資産売却差額	416,044	552,497	661,542	653,490	675,903
	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1
事業収入	0	1,502	22,850	3,275	11,310
	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6
雑収入	68,634	77,828	77,651	69,517	76,800
	0.9	1.1	2.4	1.1	2.3
帰属収入合計	121,653	147,589	307,173	143,965	308,255
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
基本金組入額	13,120,488	13,277,926	13,001,578	12,640,409	13,263,709
	4.8	11.8	59.4	42.7	65.7
消費収入の部合計	634,255	1,573,190	7,719,925	5,402,451	8,715,122
	95.2	88.2	40.6	57.3	34.3
	100.0	93.7	42.3	58.0	36.4
	12,486,233	11,704,736	5,281,653	7,237,958	4,548,587

科目	消費支出の部				
	13	14	15	16	17
人件費	48.6	48.9	54.3	56.0	59.0
	6,376,761	6,492,144	7,056,393	7,076,473	7,819,683
教育研究経費	23.1	24.5	26.2	32.3	30.4
	3,032,231	3,252,713	3,400,461	4,085,011	4,035,065
管理経費	7.7	7.9	10.1	12.3	10.3
	1,016,204	1,053,872	1,312,960	1,550,005	1,371,351
借入金等利息	0.2	0.1	0.1	1.1	1.6
	20,467	13,889	11,619	138,045	217,080
資産処分差額	0.2	0.1	1.1	0.1	0.1
	20,707	19,553	141,998	16,737	10,390
徴収不能額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	138	310	1,027	276	1,313
消費支出の部合計	79.8	81.6	91.7	101.8	101.4
	10,466,508	10,832,481	11,924,458	12,866,547	13,454,882
当年度収支差額	15.4	6.6	51.1	44.5	67.1
	2,019,725	872,255	6,642,805	5,628,589	8,906,295
翌年度繰越収支差額	103.3	108.7	59.9	17.1	50.9
	13,556,627	14,428,882	7,786,077	2,157,488	6,748,807



分類	比率名	算式	全国平均	評価	2001(H13)	2002(H14)	2003(H15)	2004(H16)	2005(H17)
資産の構成	固定資産構成比率	固定資産 / 総資産	84.6%		77.5%	77.4%	86.5%	91.6%	93.8%
	流動資産構成比率	流動資産 / 総資産	15.4%		22.5%	22.6%	13.5%	8.4%	6.2%
負債の割合	固定負債構成比率	固定負債 / 総資金	8.1%		4.7%	4.7%	4.6%	14.5%	13.9%
	流動負債構成比率	流動負債 / 総資金	6.0%		3.7%	3.3%	3.3%	3.2%	4.1%
	総負債比率	総負債 / 総資産	14.1%		8.5%	8.0%	7.9%	17.7%	17.9%
	流動比率	流動資産 / 流動負債	257.7%		600.0%	685.1%	407.9%	264.4%	150.7%
	前受金保有率	現金預金 / 前受金	321.4%		788.6%	900.0%	550.2%	338.3%	210.1%
自己資金の充実度	自己資金構成比率	自己資金 / 総資金	85.9%		91.5%	92.0%	92.1%	82.3%	82.1%
	消費収支差額構成比率	消費収支差額 / 総資金	-2.3%		16.5%	17.1%	9.1%	2.3%	-7.1%
	基本金比率	基本金 / 基本金要組入額	96.3%		99.6%	99.7%	99.8%	88.3%	89.4%
	固定比率	固定資産 / 自己資金	98.5%		84.7%	84.1%	93.9%	111.4%	114.4%
	固定長期適合率	固定資産 / (自己資金+固定負債)	90.0%		80.5%	80.0%	89.5%	94.6%	97.8%
	負債比率	総負債 / 自己資金	16.4%		9.3%	8.7%	8.6%	21.5%	21.9%

